

五七五のリズムは私達の宝。

このリズムで思ったこと何でも！

なんでも五七五

みんなの声

二〇一三年十一月～二〇一五年十月

こんにちはじやあさようならまたあした

ブルーベリー幼木ながら紅葉す

入れ歯とりダイエットだと母笑う

けいたいのベルが遠くで鳴っており

太陽をひとまわりして誕生日

お人よし助かりました便利屋さん

はあいつて明るい返事まあいいか

月と星むちやくちやきれいどうしよう

テスト明けめっちゃやねむたい冬の夜

わが母語は世につれ今や「ムリ」「フツウ」

あなたにはあなたに合った道がある

あ忙しほんまにボケるひまがない

来週は香港に行く楽しいな

木枯らしにブランコ遊び柿ひとつ

悲しいなつぼみ2号が死んじやった

難事でも何度もやれば楽しみに

のきしたに干されし柿の年の暮

大阪のコミュニケーションあめやろか

ゆかた着て映りし娘大人びて

バレンタイン男はいつも倍返し

娘にはまだまだ負けぬ口ゲンカ

福わらいおわってみればにがわらい

いがいにも食べたらおいし芋のつる

朝風呂にまがった腰がすつと伸び

ランチするひまもない日々まご帰国

笑みかぞえ良い日だったと月あおぐ

来年は高校受験がんばるぞ

冬將軍負けじと芽を出すチューリップ

梅の木に寒ごえやりて春を待つ

寒すぎてあなにもぐったうさぎさん

クリスマス今年は何がもらえるか

クリスマスあつという間にお正月

はぐれ鳥けっしてひとりじゃないからね

たくさんの実結びたいね心にも

わたしはねいつも元気になっているよ

お正月大金もらい最高だ

今年こそ雪は降るかなどうだろう

どうしようかんてこないこまったな

お正月今年もどこか行きたいな

人々のことばいとおし年の暮れ

来年は保育に向けて大学だ

困ったな準2の試験どうしよう

鴨居かもいには埃ほこりと記憶つもりたり

木瓜ぼけ二輪年の始めに狂い咲き

明けまして仕切り直しの初仕事

誕生日心の耳もきたえたい

年明けて鼻炎変わらずがっかりだ

今年はね休みの日でも運動だ

しんしんとこごえて冴える寒の月

夕やけにねぐらへ急ぐ鳥のむれ

バドミントン右うでだけが太くなる

毎日を大事にすると冬だより

いやだなあもうすぐ入試やってくる

老朽化この学校も終わりだね

美しく咲き乱れてる梅の花

うれしいな3万もらいかいまくり

ポケちやだめ祈りをこめて本運ぶ

残念ね釣った魚はエサをくう

制服でオーストラリアいやだなあ

交流し現地の子らと英会話

震度2でひび割れがいく学校だ

まけるなとわが身はげましむきなおり

冬の日の太陽ホントありがとね

フクシマの人々のこと忘れない

人生はとうとい声につつまれて

朝起きてまずは準備のストレッチ

なつかしい顔もいっしょにトシをとり

腹八分忘れて食めば赤信号

アヒルの子セリフは少し少なめだ

もちなげで友だち0こかわいそう

もうすぐだ中学校への入学が

なににしよ向こうにわたすおみやげを

純白に居並ぶ車いつのまに

限りある生命のすべて美しい

アジアからヨーロッパまで広い国

梅咲きて元気にひとつ年かさね

誕生日にせつちゃん笑顔幸せだ

学校で紅白分かれ戦争だ

雪だるま笑顔でつくる若夫婦

屋根の雪すべり音たて落下する

外は雪こたつにもぐり日が暮れる

こごえてる土にうれしい緑の芽

空の字は笑顔に見える空空空

ゆつくりと自分を生きると友の微笑 えみ

人生は山あり谷ありジャンプあり？

担任が風邪をひいたよどーするの？

もう少しオーストラリアあと4日

せつちゃんは六十三になりました

飛行機に乗ってばっかりいやだなあ

あふれ出るひまごのパワーババもらい

半月がたくあんみたい夜明け前

お帰りとほこりまみれの靴に言う

学校で何か俺は有名人

くつはねえいつもよごれてあたりまえ

羊毛がふわふわしてる羊さん

家事育児自分にあげたい金メダル

うめの花うちのまどからよくみえる

仮病だよ担任の子の願書とる

食べ物がおいしくなくて残念だ

食べ物は脂ギツシユで太りそう

バーベキューハンバーガーのことでした

姉妹校しきちが広くびつくりだ

助動詞のあとには動詞の原形よ

ゆるゆるとあたたかくなれ心ごと

まわり道何も無駄じゃない一歩ずつ

毎日を楽しむことがオシヤレなの

おかあさんいつもほんとにありがとう

坊さんがかけぬける春ヘルメット

大きくてきれいな夕日友の声

盆梅の朽ちてなお咲くたくましさ

ありのまますべてうけとめ生きていく

おそくないスタートラインは目の前に

二十年ほんにご苦労さまでした

うれしいな卒業の日がやって来た

やぶろうか中学という高いかべ

人生を生きてるだけでまるもうけ

モンハンとダンスを頑張る一日だ

甲子園夏はあついがおうえんだ

あたらしい世界を見つめ歩き出せ

さあ4月高校生だ頑張るぞっ

同級生いっぱいやめるよ六人も

同窓会楽しくないよ絶対に

中学校どうなるのかなAかB

中学校となりにいる子出ていった

秘密主義となりの人は言わないなあ

みんなとね会えないかもねどうなるの！

桜咲く私のこころ想い咲ク

「ありがとう」その一言で「シアワセ」に

カシオペアいつもあなたの側にいる

時ヲ止メテずっと君のそばにいたい

いつかまた笑いあえると信じてる

ひとりじゃない君の居場所はここにある

がんばるぞきょうのしあいに勝つために

春休み気持ち切り替え6年生

うれしいな心がかようあたたかさ

エル英語頑張ってきた六年間

入りたて英語のかるた懐かしい

木瓜椿桃ぼけもさそいて春きそう

もうすぐで学校すきだクラスがえ

入学担任先生同じはだめ

うたかたの桜がはなはげます長き旅

春光にこつぶの梅がほほを染め

野球でねゆうしようめざしがんばるぞ

ダンスをね優勝めざしてれんしゅうだ

モンハンはバグを使わず練習だ

トロフィーを取ったぞやったうれしいな

何事もほどよいかげんすべて良し

前負けた次は必ず勝ってやる

モンハンは毎日こつこつ練習だ

優勝だぜつたい優勝とつてやる

甘夏のたんせい込めし友の顔

決勝だ金メダルをねとつてやる

子供でねダンスで優勝金メダル

青々とあたらしき初夏神の杜もり

明日はね遠足楽しみおかしとる

あしたはね野球をやつてがんばるぞ

天命は閻魔に預け菊を挿す

山吹を映す水汲む白き人

つかのまのさつき皐月の香り風去りぬ

雪人は足をひたすらぼう険だ

そが氏はね強くなりすぎやられたぞ

物部氏そが氏とライバル対決だ

あじさい
紫陽花と母と私と笑いたり

やまかじをけすんだぼくはしようぼうし

子育ては体力いるなあもう限界

平凡に身の丈なりにけん命に

なつかしい声聴けたわねありがとう

夏が来た川遊びまでもう少し

鳥たちの歌涼やかに梅雨の朝

病める友元気になれと祈るなり

あじさいや涼しき藍の梅雨晴れ間

待ちし雨花も野菜も生き返る

あじさいが競いて咲くや長慶寺

梅雨の道紫陽花と会い立ち止まる

雨の日は紫陽花日和晴れやかに

大ざるに黄色晴れやか梅の子ら

米寿過ぎますます元気口ばかり

来週はプールだ楽しみがん張るぞ

初物のすもも頂き命延び

ぽっかりと埋めるすべなし友が逝き

朝のお茶あゝおいしいな生きている

一日のはかない命沙羅の花

連の染め敷物よりも肌に添う

雨の日に蝸牛見たり虫探し

かたつむり

つまし夢やさしい拍手ありがとう

がんばれと君たちの目に励まされ

萤火か青春の夢港町

振り向けど汽笛に消えて姿なく

哀しきはゴジラの叫び条理越え

飛行機も空港屋根も光る朝

診断は医師よりわかる化粧のり

オモシロク書きたいけれど固くなる

ふと気づくすだれ向こうは蝉しぐれ

ジェット機は入道雲をこえてゆく

ホームの灯滑走路の灯旅ごころ

竹トマトもろもろ詰めて友来たる

待ち時間話がはずむ顔なじみ

羞恥心どこかに忘れ見つからず

土用の日うなぎの高値肝つぶす

ありがとう途中からやけど録画した

すつきりと心も空も晴れました

食事風呂自分で出来るしあわせだ

あかちゃんのバツタつかまえありがとう

とりあえずあかちゃんバツタはご用事に

蒸し暑さ耐えきれず破れ雨落ちる

無理すればすぐに出るなり赤信号

健診後今年も一年無事でした

極楽の絵図に似ている明けの月

エボラやでズボラやないでおばあちゃん

せつちゃんのおばあちゃんはかわいいな

ダラダラとダラダラダラと夏の午後

紙の辞書好きだと言うの嬉しいね！

先行きのわからぬことを楽しもう！

お父さん四国のうどん来ましたよ

スーパーでぶりを見つけた久しぶり

煙突の別子の山や深き恩

夏休みもうすぐ終わりがつこうだ

夏休みもうすぐ終わりまだ遊びたい

夏休みはこの家でバーベキュー

二学期はいろんなことが待っている

すずめ蜂寝込みをおそい巣をおとす

ごめんねと声に出さずに蜂退治

蚊がさした代々木に関係あるか聞き

初ものを食べて命を延ばしおり

帰り道背中を見守る秋の月

残暑なくおつと彼岸と秋急ぎ

この町のいいところ探そひとつずつ

秋の朝カラリの空にカラス鳴く

彼岸花出番忘れず賢いね

華やいだ祭太鼓に父の笑み

カラス二羽仲むつまじく塀散歩

やぐらではたいこたたいてうれしいな

ケータイにノーベル賞をあげたいな

歌うってステキ下手でも上手でも

週末に台風きちやつて残念だ

十九号猛威列島駆け抜ける

受験生苦しいけれどがんばるぞ

大虎に巨人吞まれて影もなく

辛い時みつめた夕陽忘れない

目白二羽首を振りふり痴話げんか

砂山のある町だったよ故郷は

収穫の祝いの色に染まる里

人々の声吹き消して風どこへ

市場にも演説売って知事選だ

夕やけにV隊くんで雁渡る

いつまでもそこにいてよねお母さん

忘れてた健康という宝物

今を咲く今日生かされて菊の花

お粥鍋グツグツグツと歌うたう

木枯らしにオリオン冴えて月渡る

あんな風に私も泣いたなひとりきり

朝の空白き月残り鳥が舞う

また一年重ねて本当に有難う

目標はせつちゃんのようになることだ

すきま風外と変わらぬ寒さかな

冬將軍雀まあるくふるえおり

つつがなく今年も無事に暮れにけり

涙とぶ水しぶき飛ぶ歯科の椅子

大好きなせつちゃんに伝えるありがとう

氷張るフロントガラス年迎え

歩き納めと老母はははカートを押して行く

初歩きお寺の鐘に導かれ

深情け感謝感謝の年初め

夢の実が結びますよう新年に

太棹に勇気をもらおうお正月

文雀の老いの小町やうつくしき

鶯娘目を奪いたる早替わり

春ひかる静御前の舞い姿

華やかに三味線大夫下座げざの笛

もうすぐに卒業式だあと少し

年こしはそばを食べてガキ使だつか

風邪の菌雪と一緒に溶けていけ

サンキーウイ届きましたよ友の愛

三日月がきれいと言はくり返す

買い替える家電かぞえて六十路かな

ポンコツの肉体からだに宿る若き夢

滑稽に思える生や素晴らしき

できるやんその気になればあなた達

もうすぐに卒業式だかなしいな

もうすぐに卒業だからがんばるぞ

マラソンで3位になれたうれしいな

思えども痛みを負うは君ばかり

粉雪は胸の嵐か散りぢりに

梅開く瞳を上げて微笑まん

風邪治り春風きてね今度こそ

野球がもうすぐおわるかなしいな

寢床あるその幸せに気づく朝

風運ぶ土の匂いと沈丁花

卒業だみんなと楽しく笑い合う

うぐいすが木瓜に恋して通うて来る

友達とやつと中学一緒だよ

中学だいろんな人とあそぼうか

ありがとうみんな元気よ三回忌

黄水仙二年の空き家春色に

アルバイト決まってよかったね再出発

歩けるよ嬉しい知らせ春の雨

桜連れ急ぐ季節は荒れ模様

すがすが
清々し緑の光浴びて立て

力合わせ救う命の有難さ

中学校英語の先生プリンセス

あれを捨てこれも捨てたら見えるかな

中学校英語の先生ミスターヤガ

モンハンはやつと最上G3だ

ニューシニアグレートシニアと墓参り

新緑に山藤咲きて歌いたり

名も知らぬ木々と私の雨上がり

物言わぬメガネに返事しろと言ひ

ここですと声を上げたいメガネかな

投げられて笑って起きる力士かな

白鵬を負かしてかした豪栄道

独居人力仕事もアイデアで

朽ちてなお気位高き胡蝶蘭

ボブさんはボールと似てておもしろいな

ボブという響き？君たち笑いすぎ

つゆのじき雨が多くていやだなあ

サッカー部今日も休み残念だ

紫陽花は晴れやかに咲く曇り空

紫陽花は本日ピンク晴れマーク

元気いっぱいさえざる鳥の「おはようさん」

光る海渡って西へ暮れの鐘

私はね朝6時にねおきてます

私はね朝7時におきてます

無いものを嘆かず足りて鳥の歌

梅雨らしくカーテンの外雨がふる

雨上がり歌いたくなる日の光

雨上がりあじさいトマトあざやかに

街の灯は平和の賛歌夏の宵

世の中に切ない願い満ちている

あるじ不在なく枯れし鉢植え猛暑の日

混乱の夏過ぎゆきて深呼吸

凍る世に人の心や温かき

メールあり孫生まれたよよその孫

ぎゅつときた今年の夏は濃縮だ

秋七草「おすきなふくは」で覚えます

鍋ゆすりやめてやめてと具がさわぐ

虎の尾が秋がきたよと咲きはじめ

変だなあどうして真面目にクソつける？

神様にいじわるするなと願う母

寒くなり汗して布団準備する

過ぎ去れば酷暑の日々は三日間

恋しいなまた来てほしい夏の日々

なんのその豪雨思えば感謝です

ラブレター―2回くれたよふくざつだ

病める子に何も出来ないくやしさを

まつ青な海原行くよな航空機

あまたある仏に祈りつなぐ日々

新緑が眩しいですねと書いた君

お月さまウサギが半分食べちゃった

早すぎる季節変わりが恨めしい

十月のきれいな空が見えますか

澄みわたるあの空みたいに立派だよ

雲に乗る明けの満月見えかくれ

ふじばかま草とまごいし要老眼

段菊やはしご酒してみゆ珍しき人

名月や十年ぶりの子の便り

争いは疲れるだけだもうやめよう

秋日和白百合が笑む線路脇

心折れついて行きたい黄泉の国

悔しいよ大事な息子なぜ奪う

飯を炊く日々の暮らしの有難さ

高き空君美しく旅立ちぬ

悔しさも寂しさも行け風に乗る

秋風よ小さな母の背に吹くな

母さんと呼ぶ声がする逢いたいよ

秋迎え木々のファツション美しい

紅葉は人の心も染めるのね

笑顔残し逝く人々の優しさよ

力合わせ一緒に生きていきましよう

きらめいて波打つ芒眺めおり

すすき